

●平成26年度 神戸市ソーシャルビジネス推進助成(準備・創業期※) 採択団体一覧

(申請6団体 採択2団体)

事業名	団体名	社会課題	事業内容	助成対象活動	採択額
コミュニティカフェ「Oneself」	特定非営利活動法人 Oneself	定住外国人の社会参画への難しさ	神戸市内の定住外国人を1日シェフとして募集し、母国文化(料理)を発信できるカフェを運営する。	1日シェフを募集するために、チラシを5か国語に翻訳、印刷する。シェフの日本語レベルに応じて、カフェ運営に関する日本語指導を行う。	100,000
ベビーとママのマンガ部屋「タマンち」開業前、プレイベント開催(計5回)	ベビーとママのまんが部屋「タマンち」	自ら移動できない乳児と移動できる乳幼児が混在する一般的な「子育て広場」の様な場所では、ハイハイ迄の小さな子供を持つ親は一時も目を離す事ができずに疲れてしまい、出産後の一番大変な子育てをしている娯楽も行き場もない母親たちが、気を使わないで過ごせる場所がない。	ハイハイまでの赤ちゃんに限定して、母親都合でいつでも利用できて且つ子供と一緒に安心して過ごせるサロンを提供。また、本・雑誌を取り揃え、基本的には読書をする場所として定義する事で、人付き合いの苦手な母親も気負いなく利用できるようにする。	プレイベント用のチラシ、アンケート、名刺を作成する。	100,000

※対象: 市内で行われるソーシャルビジネスのうち、募集開始時点において1年以内に開始する、または開始から概ね2年以内の事業であること。

●平成26年度 神戸市ソーシャルビジネス推進助成(発展期※) 採択団体一覧

(申請1団体 採択1団体)

事業名	団体名	活動の概要	採択額
赤ちゃん先生プロジェクト 経理基盤強化	NPO法人ママの働き方応援隊	赤ちゃん先生プロジェクトの急激な拡大により、新規の講師研修希望者が増えたことで、まだ組織に属す前の不特定多数の人から多数の払い込みが発生し、入金確認が非常に手間となっている。また、研修希望者からはクレジット対応の希望も多い。この対策として、経理担当者の増員およびクレジット会社との契約を検討したが、初期・ランニング費用が高くハードルが高かった。そこで、試行的に研修受講受付作業について外部業者への委託を試みる。この結果、事務工数およびミスの削減につながり、受講者の間口が広がるようであれば、来年度以降の本格運用を開始したい。	200,000

※対象: KOBEソーシャルビジネスマーク認証(スタートアップ事業)を受けた事業のうち、認証事業をより発展するために行う活動であること。